



岩沼市地震防災マップ

■ 問い合わせ先：岩沼市 建設部 都市計画課

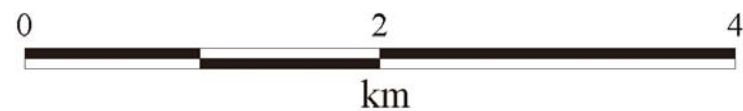
〒989-2480 宮城県岩沼市桜一丁目 6 番 20 号

TEL：0223-22-1111

揺れやすさマップ 《宮城県沖地震(単独型)の場合》

揺れやすさマップとは

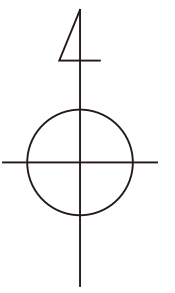
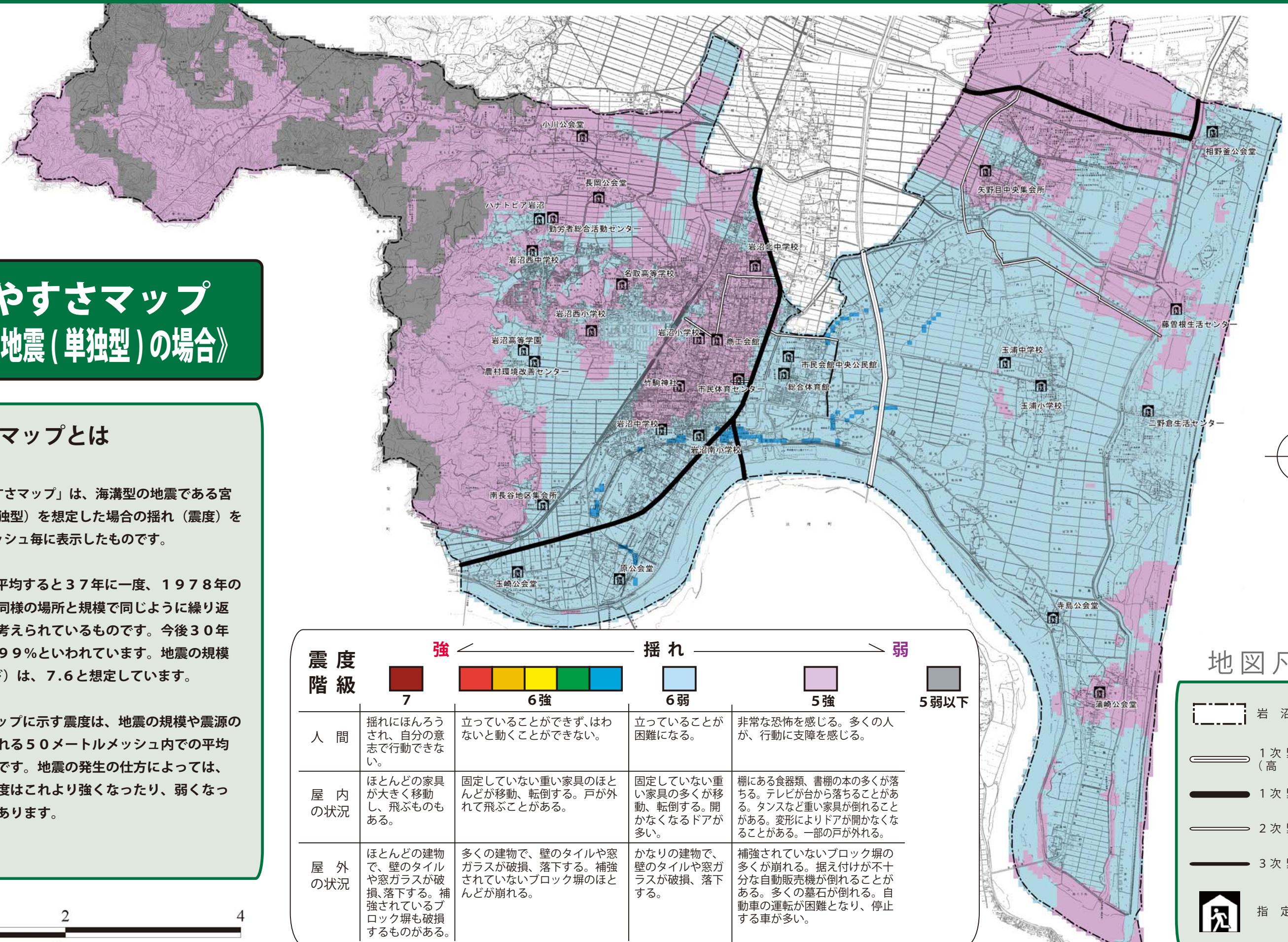
- この「揺れやすさマップ」は、海溝型の地震である宮城県沖地震(単独型)を想定した場合の揺れ(震度)を50メートルメッシュ毎に表示したものです。
- この地震は、平均すると37年に一度、1978年の宮城県沖地震と同様の場所と規模で同じように繰り返していると考えられているものです。今後30年間の発生確率は99%といわれています。地震の規模(マグニチュード)は、7.6と想定しています。
- なお、このマップに示す震度は、地震の規模や震源の距離から予想される50メートルメッシュ内での平均的な揺れの強さです。地震の発生の仕方によっては、実際の揺れの程度はこれより強くなったり、弱くなったりすることがあります。



| 震度階級 | 強 ← 揺れ → 弱 | | | | |
|-------|---|---|-------------------------------------|--|------|
| | 7 | 6強 | 6弱 | 5強 | 5弱以下 |
| 人間 | 揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。 | 立っていることが困難になる。 | 非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。 | |
| 屋内の状況 | ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。 | 固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。 | 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。 | 棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。 | |
| 屋外の状況 | ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。 | 多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。 | かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。 | 補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据え付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。 | |

※ 気象庁震度階級関連解説表 (<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/shindo/kaisetsu.html>) を参考にしています。

※ 背景地図は、岩沼市都市計画図 10,000 分の 1 をもとに作成されています。



地図凡例

- 岩沼市境界
- 1次緊急輸送道路(高速道路)
- 1次緊急輸送道路
- 2次緊急輸送道路
- 3次緊急輸送道路
- 指定避難所